

念 人間学塾・中之島

塾 是

- 森 信三先生を始めとした先哲に学ぶ。
- 日常生活の細事を軽んぜず、徳行に努める。
- 心願以て万事の源と為し、世界の手本となる人間塾を創る。

第十期 塾生募集案内

三大綱領

◇ 念々志学

— 生涯学習を

目指しましょう

◇ 念々心願

— 一歩貢献を

念じましょう

◇ 念々感謝

— 師恩友益に

目覚めましょう

「三つの誓い」

一つでいい 一つがいい 小さな一つを やりつづけよう [行持]
 一つでいい 一つがいい 小さな一つの 願いをもとう [心願]
 一つでいい 一つがいい 小さな一つの 実を結ぼう [結実]

当塾の前身は「天分塾」にあり、森信三先生の高弟、寺田一清先生のご指導のもと新たに開塾した。源流は江戸期大坂にて幾多の人材を輩出した「適塾」「懐徳堂」「心学講舎」などにもある。

ああ 中之島

作詩 寺田一清
作曲 小川けい子

(一) 名も高き 水の都の

なにわの地 ふかき伝統

うけつぎし 人間学塾

この地この時 ああ中之島

(二) 願いこめ この日の本^{ひもと}の

再生を 心に秘めて

努めんや 心願達成

共に手をとり ああ中之島

(三) 天仰ぎ 地にひれ伏して

願わくば 師恩の光り

しみじみと 念々感謝

この学び舎^やに ああ中之島

この学び舎^やに ああ中之島

開講日・会場・その他行事

- ◆ 毎月第2土曜 ※ 会場・講師の都合により変更があります。また緊急事態宣言等による日程変更もあります。

午後1時より午後5時（終了予定）

- ◆ 研修会場

- ① 大阪市中央公会堂（現況主会場）
- ② 大阪国際会議場
- ③ 大阪城ホール内コンベンションホール

- ◆ 年二回の宿泊研修

令和3年11月（修養団伊勢研修センター） 令和4年 3月（高野山宿坊）

※コロナ禍による状況変化により、単日開催・会場変更になる場合があります。

- ◆ 郊外学習「先哲 ふる里訪問」

令和4年4月～6月予定(日帰り)日程は追ってご案内いたします。

- ◆ 塾生講話

<http://www.nnakanosima.org>

人間学塾・中之島 検索

※ 2021年3月までメイン会場を、大阪大学中之島センターにおいて開塾して参りましたが、4月以降近隣の都市開発による会場の内外装改修のため今期の使用が不可能となります。今期は左記記載の会場にて、開塾致します。

受講費

年間 78,000円（分割払い可 相談応）

※ 受講費請求は、入塾申込書受付後事務局よりご案内致します。

- ◆ 但し、人間学塾・中之島／旧天分塾卒塾者は、年間 68,000円
- ◇ 宿泊研修 11月・3月 各一泊二日（各費用 16,000円程度）
- ◇ 必要に応じて懇親会開催（費用 3,000円程度）

年間開講日程

開講日	講師	テーマ
9月11日(土)	入塾式	
10月9日(土)	石川真理子	「武道の変遷 武道観」
11月13日(土)	武田数宏	「今をいきいき」
※ 宿泊研修		
11月14日(日)	寺岡 賢	「今日一日を 喜んで生きる」
12月11日(土)	上甲 晃	「いまこの瞬間に 懸命!!」
令和4年		
1月8日(土)	木南一志	「降りてゆく生き方」
2月19日(土)	横田南嶺	「禅の教えに学ぶ」
※ 第三土曜		
3月12日(土)	石 平	「日本人の知らない 中国四千年の歴史」
※ 宿泊研修		
3月13日(日)	福島香織	「孔子を捨てた国 —中国」
4月9日(土)	比田井和孝	「幸せな人生を歩むため にとても大切なこと」
5月14日(土)	神渡良平	「沈黙の響き— 宇宙から私たちに送られて いるメッセージ」
6月11日(土)	喜多川 泰	「一歩踏み出せば 人生は変わる」
7月9日(土)	岩崎順子	「当たり前の中になか にあった大切なもの」
8月13日(土)	卒塾式	

※ コロナ禍による緊急事態宣言等により、日程・会場等に変更する場合があります。



いしかわまりこ
石川真理子

東京都出身。祖父方が仙台藩士、祖母方が米沢藩士という武家の家系に生まれ、明治生まれの祖母から武家に伝わる薫陶を受ける。文化女子大(現・文化学園大学)卒業後、大手出版社の編集プロダクション勤務。独立後は広告・雑誌・書籍における文筆活動の他、出版プロデュースを手がける一方で、武道や武家の生活文化を独自に学び、忘れられた「婦道」について執筆やセミナーを通じて啓蒙活動を行う。『女子の武道』『女子の品格』『武士の娘の思考法』など著書多数。



たけだかずひろ
武田数宏

1958年 福島県安達郡生まれ。1980年淑徳大学・社会福祉学部／社会福祉学科卒業。同年、財団法人修養団に勤務。1981年(財)修養団伊勢青少年研修センターにおいて、各講習会・研修会に従事。公益財団法人修養団常務理事、伊勢青少年研修センター所長、関西会館館長、講師。著書『伊勢の杜によろこ』



いわさきまさる
寺岡 賢

1973年 三重県生まれ。麗澤大学国際経済学部卒業。伊勢の修養団を拠点として、講習会や研修の企画・指導にあたる。また日々の生活に活かせる心の在り方を広げたいと各地に出講している。建国の神話や歴史、皇室、伊勢神宮を主なテーマに、そこに流れる日本人の精神性を伝える講演に「日本人に生まれて良かった」と熱い感動を呼んで、講演会が口伝えで広がる。



うえちしろう
上甲 晃

1941年 大阪市生まれ。1965年松下電器産業(株)に入社。1981年財団法人松下政経塾に入学。理事・塾頭を歴任。1996年退社し志ネットワーク社を設立。1997年『青年塾』を創設。現在第24期生を迎え、累計約2200名を超える。主な著書『志のみ持参』『人間として一流をめざす』『志を教える』『志を継ぐ』など著書多数。



きみなみかずし
木南一志

1959年 兵庫県生まれ。株式会社新宮運送代表取締役。『S-DEC運動』という、4000日間の無事故無違反を推進する循環型の運動を実施、「事故が起きても仕方がない」という考えを壊し、社員の自発的な努力の必要性を促している。本物と呼ばれるような企業を目指して、柔軟なスタンスで事業を推し進めている。

第十期 講師紹介



よこたなんれい
横田南嶺

1964年 和歌山県新宮市生まれ。1983年筑波大学に入学。東京都文京区白鳥道場龍雲院 小池心叟老師について出家得度。1987年筑波大学卒業、京都建仁寺僧堂、円覚寺僧堂にて修行。円覚寺足立大進老師に嗣法。2010年臨濟宗円覚寺派管長に就任。『祈りの延命十句観音経』『二度とない人生だから今日一日は笑顔でいよう』など著書多数。



いし へい
石 平

1962年、中国四川省生まれ。北京大学哲学部を卒業。1988年来日。神戸大学文化科学研究科博士課程修了後、民間研究所勤務。2002年に『なぜ中国人は日本人を憎むのか』(PHP研究所)を著して中国における反日感情の高まりについて先見的な警告を発して以来、評論活動に入る。著書に『論語道場』『謀略家たちの中国』『中国人の正体』『中国版サブプライムローンの恐怖』『なぜ日本は中国から離れるとうまくいくのか』など著書多数。



ふくしまかおり
福島香織

奈良市出身。(ジャーナリスト・中国ウォッチャー・文筆家)大阪大学文学部卒業後、産経新聞入社。上海復旦大学に業務留学後、香港支局長、中国総局(北京)駐在記者、政治部記者などを経て2009年に退社。以降はフリーとして、おもに中国の政治経済社会をテーマに取材。主な著書に『中国絶望工場の若者たち』(PHP研究所)など著書多数。



ひだいかずたか
比田井和孝

1969年長野県望月町(現佐久市)生まれ。東京理科大学を卒業。現在は上田情報ビジネス専門学校 副校長。日夜学生の幸せを考え、バリバリ実行していく熱血漢で、その行動力と人柄を慕って、様々な職種の方々が全国から彼の元を訪れる。全国各地からの講演依頼が後を絶たず「人生を変える一日になりました」など、感動の声が寄せられている。



かみわたりのりょうへい
神渡良平

1948年鹿児島生まれ。九州大学医学部中退後、新聞記者、雑誌記者を経て独立。38歳のとき脳梗塞で倒れ一時は半身不随と続いたが、必死のリハビリで再起。この闘病生活中に、人生はたった一回しかないこと、なすべき使命があってこの地上に送られていることを痛感し、建設的で前向きな生き方をしたとき、実りある人生が築けることに目覚めていく。こうして闘病中に起草した『安岡正篤の世界』(同文館出版)がベストセラーになり。講演や執筆に多大忙となる。『人を育てる道』(徳永康起の生き方)致知出版社など著書多数。

※ 講師は、都合により講師の推薦する方に変更する場合があります。



きたがわ やすし
喜多川 泰

1970年愛媛県西条市生まれ。2005年『賢者の書』でデビュー。その独自の世界観は読む人の心に温かい明かりを灯すと定評がある。神奈川県横浜市と和歌山市で学習塾「聡明舎」を経営。講師として教壇に立ち、「勉強」を通して、人生との向き合い方を若者たちに伝えている。全国で講演活動も行っている。『賢者の書』『手紙屋』など著書多数。



いわさきじゅんこ
岩崎順子

和歌山県海南市出身。和歌山県人権啓発センター講師。2001年まで有限会社 こどもふくのティンクル創業110年 株式会社糸幸呉服店を経営。夫が自宅でガンのため他界した。ガンが病気という枠を超えて見せてくれたもの、気づかせてくれたこと。生きているのではなく生かされていたことに気づかされていく日々。その体験を話したことがきっかけで、『ガンが病じゃなくなったとき』を青海社より出版。



塾生の塾生による 塾生のための塾

- 代表 中川千都子
- 副代表 古田修平
- 副代表 松本 学
- 世話人 宮武清寛
- 加藤昌夫
- 近藤宏枝
- 西村俊幸
- 山路直美
- 福本浩之
- 事務局 宮本真弓
- 顧問 清水正博
- 細川三郎

《事務局》

〒648-0094 橋本市三石台4-1-15
「人間学塾・中之島」 宮本 内
TEL 0736-38-3669・FAX 0736-38-3680
P/C M・T・W 以 mm3724@skyblue.ocn.ne.jp
090-1671-4725 mm4115@docomo.ne.jp